

【紹介】

長谷川 実氏(28 回生)絵画・書を寄贈

長谷川 実氏より母校に絵画・書など6点が寄贈された。氏は専門学校第28回生で大阪府に勤務されながら創作活動されていた。創作活動では、「新世紀美術展」、「京展」、「行動美術展」、「示現会展」等に入選され、個展も10数回にわたって行なわれ、学友だよりにおいても紹介しているのでご存知の会員も多い。また、2007年学友会総会(京都市)において特別講演をされ大好評であった。今回はこの特別講演でも披露された数々の絵画や書の中から6点を寄贈された。これらは、4年制大学開設に伴って新築された本館や1号館に飾られている。氏は本学のほかに、滋賀医科大学医学部附属病院の新しい病棟に多くの絵画を寄贈されている。本館の廊下に飾られた絵画は無機的な白壁に清涼感を与える役割を果たしている。

以下に寄贈された絵画・書の数点を示します。



以上

* 通巻 193 号 2009 年 10 月 1 日発行(H21 - No.3)より